



自然土防草材 特許登録商品

ガンコマサ



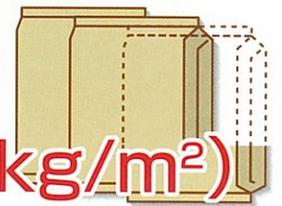
※1 業界初 国土交通省新技術情報提供システム (NETIS) 評価承認取得商品 ※登録番号 SK-010017-V



当社オリジナルの固化技術で 良質の真砂土が自然土の風合いのまま 雑草を抑制する **プレミックス防草材**。
コストパフォーマンス を追求し施工のしやすさが魅力。

施工

標準施工厚：30mm



基準

使用数量：2.3袋/m² (57.5kg/m²)

使用目的

景観防草

使用用途

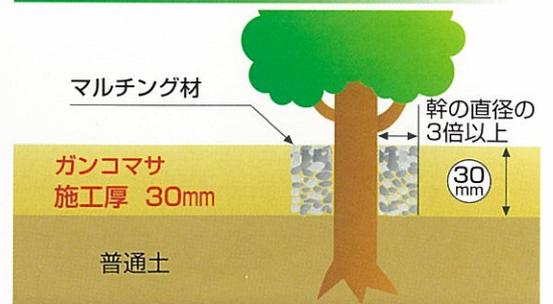
- 道路植樹帯
- 道路中央分離帯
- 鉄道脇
- 道路路肩
- 植樹周り
- 会社、工場敷地内 など

● 施工事例



中央分離帯

防草断面図



ガンコマサの下地は、現状土を締め固めます。地盤の状態が悪い場合は、砕石や客土を補足し適正な路盤を形成します。樹木の保護のため、幹の周り(目安としては幹の直径の3倍以上)は空けて施工し、マルチング材を施工します。

12年経過写真



1998年10月施工

蔵本公園 (徳島市)



信頼と実績

伝統と味わいの信頼と実績!!

平成10年に発売以来、土舗装材業界のパイオニアとして**300万袋の出荷**と**10年以上の防草効果**を維持し、やすらぎのある快適な住環境を提供しています。

高品質・機能性・簡易性を実現した防草材



プレミックス

●均一配合・品質管理されたプレミックス材

厳選した良質の真砂土を、弊社工場にて徹底した品質管理のもと粒度を一定にし、固化材と均一な配合を行い、高品質でムラが少なく安定したプレミックス製品です。



25kg



フレコン

●現場搬入を考慮したパッケージ

25kg袋で持ち運びがやすく、トラックが入れないような細かな現場にも対応できます。またシートパレット^{※2}(48袋/1200Kg)梱包配送でユニック・フォークリフトを使用でき積み降ろしを軽減します。

※受注生産にて1tフレコンパックもご用意できます。



散水工法

●敷き均して散水するだけの散水施工

現場練りの必要がなく、ガンコマサを敷き均し、ジョウロ等でシャワー状の散水するだけで初めての方でも簡単に施工できます。

※施工要領は9ページ散水工法をご参照ください。



●国土交通省「新技術情報提供システム」評価承認取得

国土交通省の新技術情報提供システムに登録し、多数の採用実績により土舗装材初の評価承認を取得。(平成20年11月取得) 様々な公共機関や民間での採用も多く信頼していただける証です。

NETIS登録番号 SK-010017-V



国道56号線 中央分離帯 (高知県)

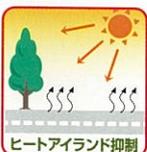


国道43号線 道路脇 (三重県)



国道32号線 路肩 (香川県)

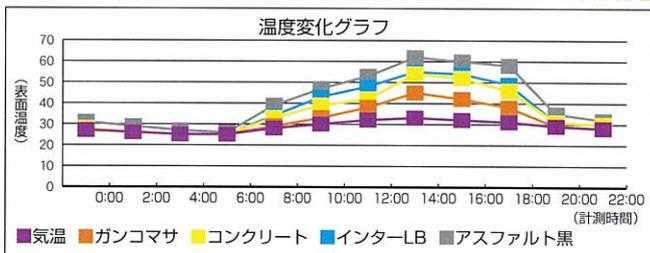
地球にやさしい



ヒートアイランド抑制

●ヒートアイランド現象の緩和

アスファルト・コンクリート舗装と比べ表面温度が低くなり、夏場の照り返しを和らげます。このことからヒートアイランドの抑制にも期待できます。



第一種改良土

●建築発生土土質区分

地域ごとに定められた処理方法により、産業廃棄物にならず、再利用する事ができます。



土壤環境基準 基準値以下

●土壤環境基準 基準値以下 重金属等 (第2種特定有害物質)

土壤環境基準・重金属等は基準値以下の安心素材。人・動物・環境にやさしい品質。

※1. 国土交通省新技術情報提供システム(NETIS) 評価承認平成20年11月取得

※2. PL法により1WAY方式での納入となります。

※掲載している写真は、撮影時期・天候・印刷等により色合いが異なる場合があります。

散水工法



自然土防草材

ガンコマサ



1. 下地整正

草木の除去など施工場所の整正を行います。
(2%以上の勾配をつけます。)



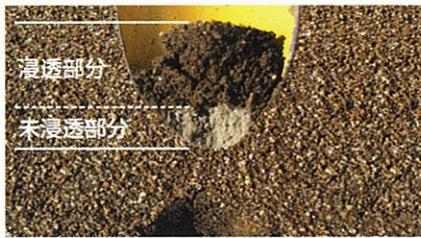
2. 敷き均し・コテ転圧★

排水勾配をとり敷き均します。
敷き均した後コテにて転圧を行います。



3. 基本散水

散水量は、約8~9ℓ/m²です。
シャワー状の柔らかい散水にて行います。



4. 掘込透水確認

施工面を掘込み、**施工厚2/3以上**に水が浸透していることを確認します。



5. 締め固め★

基本散水終了後、コテ等で施工面を叩いて締め固めます。



6. 養生

急激な乾燥を防ぐために施工面にシャワー状の散水を行ってください。

★障害物がない平地には、ローラー転圧工法(イッ鉄くん)を推奨します。

ローラー転圧工法 (イッ鉄くん工法)



歩道専用 高機能土舗装材

スーパーガンコマサ



天然石舗装材

スーパーガンコマサ輝白



1. 下地整正

クラッシュランC30-0にて、転圧を行います。敷き厚100mm以上にします。
(2%以上の勾配をつけます。)



2. 敷き均し

レーキ等で敷き均しを行います。排水勾配を考慮しながら敷き均します。5m以内の間隔で目地を設置します。



3. 第一転圧

転圧ローラーにて、1~2往復転圧をかけます。



4. 表面整正

第一転圧後、不陸を整えます。



5. 刷毛引き

コテ及びローラー跡を消します。また、表面粒子の偏りを無くし均一な仕上がりにします。



6. 基本散水

標準施工厚40mm(輝白30mm)の時、散水量: 約11~12ℓ/m²(輝白6~7ℓ/m²)。シャワー状及び霧状の柔らかい散水。表面に水が浮き上がる程度の散水を5~10分置きに、3回繰り返す。



7. 掘込透水確認

施工面を掘込み、**施工厚2/3以上**に水が浸透していることを確認します。



8. 第二転圧

第一転圧と同様のかけ方で、**3往復以上**行い、**端部は十分に**転圧します。

9. 養生

急激な乾燥を防ぐために施工面にシャワー状の散水を行ってください。

注意点

- ※夏季に於いては、養生散水を2日以上行ってください。
- ※現場状況によっては、目地を施してください。
- ※下地の転圧はプレートコンパクタ等で締め固めてください。
- ※屋内での使用はできません。

- ※施工直後の降雨はシート養生等で保護してください。
- ※冬季はマット養生を施してください。
- ※気温5℃以下の施工はお控えください。